議員質問への対応調書

整理番号　080604

令和8年 6月定例会	会派名	共産党		担当部	農林水産部
	議員名	岩永　安子		担当課	林務水産課
質問・答弁月日	6月16日				
質問形態	一般		各個		追及
質問事項	中東情勢による物価高騰について				

【質問要旨】

漁業現場において、船の燃料価格の高騰や漁業用資材の高騰（３割～５割高騰）が影響していると聞いている。燃油高騰に対しては、国の漁業経営セーフティネット構築事業があるが、漁業資材の高騰に対して、市として支援する考えはないのか市長の考えを伺う。

【答弁要旨】

　中東情勢による日本国内への影響は、エネルギー価格の高騰、原材料不足や仕入れ価格の上昇など、様々な産業分野に影響が出ていると認識しています。
　漁業においても、発砲スチロールや漁網、ロープなどの石油由来の資材の価格高騰や仕入れが困難になってきていると報告を受けています。
　現在、資材等のコスト増加に係る支援については実施していませんが、中東情勢がもたらす漁業経営への影響について分析を行うとともに、国・県などの動向を注視しながら必要な支援策を検討してまいりたいと考えています。

【対応方針・進捗状況】	対応済

■対応方針

エネルギー価格の高騰等について漁業経営に与えている影響を精査し、県や近隣町の動向を注視しつつ、支援策を検討していきます。

■進捗状況

エネルギー価格の高騰による漁業経営への影響は大きく、経営の圧迫に直結しているため、令和8年9月議会において、「漁業者燃油高騰対策緊急支援事業」を上程し、議決を得ました。

〇支援の概要

　県漁協に所属する漁業者等が漁船操業のために購入した燃油に対し、国の定額引き下げ措置の廃止による価格上昇分（A重油５円/ℓ）のうち、半額を補助します。

更新日：　令和8年10月7日